

IEEE Sendai LMAG 2025 年第 2 回総会・第 4 回講演会

■日時：2025 年 11 月 22 日（土）14:30～16:00

■会場：現地会場とオンライン併用のハイブリッド開催

＜現地会場＞ 東北大学電気通信研究所 6 階 M602 号室（仙台市青葉区片平 2-1-1）

<https://www.riec.tohoku.ac.jp/ja/top/access/>

■プログラム

1. IEEE Sendai LMAG 第 2 回総会（14:30～14:55）

2025 年活動報告，2026 年役員候補，2026 年活動計画

2. IEEE Sendai LMAG 第 4 回講演会（15:00～16:00）

(1) Sendai LMAG 講演会について（15:00～15:05）

安達文幸（IEEE Sendai LMAG Chair）

(2) 講演：「ミリ波・テラヘルツ波イメージングを目指して

～非線形光量子変換とミリ波・テラヘルツ波可視化技術～」（15:05～15:50）

南出 泰亜 博士（理化学研究所 光量子工学研究センター チームディレクター）

＜講演要旨＞

非破壊検査は、人命や財産、文化財、環境といった大切な価値を守るために不可欠な技術であり、安全で持続可能な社会を支える基盤となっている。本講演では、可視光と電波の中間に位置するミリ波・テラヘルツ波に注目し、そのユニークな性質と新しい可視化技術をわかりやすく紹介する。特に、我々が開発したバックワード・テラヘルツ波パラメトリック発振（BW-TPO）による高輝度・広帯域・小型光源を取り上げ、社会実装に向けた手のひらサイズの光源開発や、非破壊検査における新たな応用可能性を示す。さらに、光波への周波数変換を利用したアップコンバージョン技術により、高感度かつ高精度なテラヘルツ波検出を実現する最新成果を紹介し、次世代非破壊検査の展望を述べる。

(3) 意見交換（15:50～16:00）

※講演会終了後、懇親会を開催します。参加希望の方は現地参加用フォームにてお申込みください。

■参加申込方法：事前のお申込みをお願いいたします。

＜現地参加登録フォーム＞ <https://forms.gle/wu2kJz4sQkpdFnC26>

＜オンライン参加登録フォーム＞

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_oqxL7775S9W2TgZwdZirbg

■申込期限：2025 年 11 月 19 日（水） ※定員に達した場合は受付を終了します。

■参加定員： 現地参加 20 名，オンライン参加 100 名

■参加費： 講演会は無料

■問合せ先： 安達 文幸（IEEE Sendai LMAG Chair） [fumiyuki.adachi.b4\[at\]tohoku.ac.jp](mailto:fumiyuki.adachi.b4@tohoku.ac.jp)

※メール送信の際には、[at]を@に置き換えてください。